

1. $x = \frac{1-\sqrt{2}}{1+\sqrt{2}}, y = \frac{1+\sqrt{2}}{1-\sqrt{2}}$ のとき, 次の式の値を求めよ。

(1) $x+y, xy$

(2) $3x^2 - 5xy + 3y^2$

2. (1) $(2+\sqrt{3}+\sqrt{7})(2+\sqrt{3}-\sqrt{7})$ を計算せよ。

(2) $\frac{1}{2+\sqrt{3}+\sqrt{7}}$ の分母を有理化せよ。

4. 2重根号をはずして, 次の式を簡単にせよ。

(1) $\sqrt{9+4\sqrt{2}}$ (2) $\sqrt{3-\sqrt{5}}$

3. $1+\sqrt{5}$ の整数部分を a , 小数部分を b とするとき, 次の値を求めよ。

(1) a, b の値

(2) $b + \frac{1}{b}, b^3 + \frac{1}{b^3}$ の値

5. $a=2-\sqrt{3}$ とするとき, 次の問いに答えよ。

(1) $a^2 - 4a + 1$ の値を求めよ。

(2) $x^3 - 6x^2 + 5x + 1 = (x-2)(x^2 - 4x + 1) + P$ を満たす整式 P を求めよ。

(3) $a^3 - 6a^2 + 5a + 1$ の値を求めよ。

6. $x+y+z=0, xy+yz+zx=-10, xyz=4\sqrt{3}$ のとき $x^2+y^2+z^2, x^3+y^3+z^3$ の値を, それぞれ求めよ。

7. 次の連立不等式を解け。 $3x-1 \leq x \leq 2x+1$

9. (1) 不等式 $6x+8(4-x) > 5$ を満たす 2 衡の自然数 x をすべて求めよ。

- (2) あるテーマパークの入場料は 1 人 400 円で、35 人以上であれば 15 % の团体割引になる。35 人に満たない場合、何人以上であれば、35 人の团体割引として入場した方が得になるか。
- (3) 不等式 $5(x-1) < 2(2x+a)$ を満たす x のうちで、最大の整数が 6 であるとき、定数 a の値の範囲を求めよ。

10. (1) p, q を定数とする x の不等式 $px \leq x+q$ を解け。ただし、 $p \neq 1$ とする。

- (2) x の不等式 $2x+a < \frac{x-3a}{2}$ の解が $x < 1$ に含まれるとき、定数 a の値の範囲を求めよ。

8. 次の方程式を解け。 $2x+|x+1|+|x-1|=6$

1. $x = \frac{1-\sqrt{2}}{1+\sqrt{2}}, y = \frac{1+\sqrt{2}}{1-\sqrt{2}}$ のとき、次の式の値を求めよ。

(1) $x+y, xy$

(2) $3x^2 - 5xy + 3y^2$

解答 (1) $x+y=-6, xy=1$ (2) 97

(1) $x+y = \frac{1-\sqrt{2}}{1+\sqrt{2}} + \frac{1+\sqrt{2}}{1-\sqrt{2}}$

$$= \frac{(1-\sqrt{2})^2}{(1+\sqrt{2})(1-\sqrt{2})} + \frac{(1+\sqrt{2})^2}{(1-\sqrt{2})(1+\sqrt{2})}$$

$$= -(3-2\sqrt{2}) - (3+2\sqrt{2})$$

$$= -6$$

$$xy = \frac{1-\sqrt{2}}{1+\sqrt{2}} \cdot \frac{1+\sqrt{2}}{1-\sqrt{2}}$$

= 1

(2) (1)より、 $x+y=-6, xy=1$ であるから

$$3x^2 - 5xy + 3y^2 = 3(x^2 + y^2) - 5xy$$

$$= 3[(x+y)^2 - 2xy] - 5xy$$

$$= 3(x+y)^2 - 6xy - 5xy$$

$$= 3(x+y)^2 - 11xy$$

$$= 3(-6)^2 - 11 \cdot 1$$

$$= 97$$

2. (1) $(2+\sqrt{3}+\sqrt{7})(2+\sqrt{3}-\sqrt{7})$ を計算せよ。

(2) $\frac{1}{2+\sqrt{3}+\sqrt{7}}$ の分母を有理化せよ。

解答 (1) $4\sqrt{3}$ (2) $\frac{3+2\sqrt{3}-\sqrt{21}}{12}$

(1) (与式) $= (2+\sqrt{3})+\sqrt{7})(2+\sqrt{3})-\sqrt{7})$

$$= (2+\sqrt{3})^2 - (\sqrt{7})^2$$

$$= (4+4\sqrt{3}+3) - 7$$

$$= 4\sqrt{3}$$

(2) (与式) $= \frac{2+\sqrt{3}-\sqrt{7}}{\{(2+\sqrt{3})+\sqrt{7}\}[(2+\sqrt{3})-\sqrt{7}]}$

$$= \frac{2+\sqrt{3}-\sqrt{7}}{(2+\sqrt{3})^2 - (\sqrt{7})^2}$$

$$= \frac{2+\sqrt{3}-\sqrt{7}}{4\sqrt{3}}$$

$$= \frac{(2+\sqrt{3}-\sqrt{7})\sqrt{3}}{4\sqrt{3} \cdot \sqrt{3}}$$

$$= \frac{3+2\sqrt{3}-\sqrt{21}}{12}$$

3. $1+\sqrt{5}$ の整数部分を a 、小数部分を b とするとき、次の値を求めよ。

(1) a, b の値

(2) $b + \frac{1}{b}, b^3 + \frac{1}{b^3}$ の値

解答 (1) $a=3, b=\sqrt{5}-2$ (2) $b + \frac{1}{b} = 2\sqrt{5}, b^3 + \frac{1}{b^3} = 34\sqrt{5}$

(1) $2 < \sqrt{5} < 3$ であるから、 $\sqrt{5}$ の整数部分は 2

ゆえに、 $1+\sqrt{5}$ の整数部分は $a=1+2=3$

小数部分は $b=(1+\sqrt{5})-a$

$$=(1+\sqrt{5})-3$$

$$=\sqrt{5}-2$$

(2) (1) から

$$b + \frac{1}{b} = \sqrt{5} - 2 + \frac{1}{\sqrt{5} - 2}$$

$$= \sqrt{5} - 2 + \frac{\sqrt{5} + 2}{5 - 4}$$

$$= 2\sqrt{5}$$

また $\left(b + \frac{1}{b}\right)^3 = b^3 + 3b^2 \cdot \frac{1}{b} + 3b\left(\frac{1}{b}\right)^2 + \left(\frac{1}{b}\right)^3$

$$= b^3 + \frac{1}{b^3} + 3b \cdot \frac{1}{b} \left(b + \frac{1}{b}\right)$$

であるから

$$b^3 + \frac{1}{b^3} = \left(b + \frac{1}{b}\right)^3 - 3b \cdot \frac{1}{b} \left(b + \frac{1}{b}\right)$$

$$= (2\sqrt{5})^3 - 3 \cdot 2\sqrt{5}$$

$$= 34\sqrt{5}$$

4. 2重根号をはずして、次の式を簡単にせよ。

(1) $\sqrt{9+4\sqrt{2}}$ (2) $\sqrt{3-\sqrt{5}}$

解答 (1) $2\sqrt{2}+1$ (2) $\frac{\sqrt{10}-\sqrt{2}}{2}$

(1) (与式) $= \sqrt{9+2\sqrt{8}}$

$$= \sqrt{(8+1)+2\sqrt{8 \cdot 1}}$$

$$= \sqrt{8} + \sqrt{1}$$

$$= 2\sqrt{2} + 1$$

(2) (与式) $= \sqrt{\frac{6-2\sqrt{5}}{2}}$

$$= \frac{\sqrt{(5+1)-2\sqrt{5+1}}}{\sqrt{2}}$$

$$= \frac{\sqrt{5}-\sqrt{1}}{\sqrt{2}}$$

$$= \frac{\sqrt{10}-\sqrt{2}}{2}$$

5. $a=2-\sqrt{3}$ とするとき、次の問いに答えよ。

(1) a^2-4a+1 の値を求めよ。

(2) $x^3-6x^2+5x+1=(x-2)(x^2-4x+1)+P$ を満たす整式 P を求めよ。

(3) a^3-6a^2+5a+1 の値を求めよ。

解答 (1) 0 (2) $-4x+3$ (3) $-5+4\sqrt{3}$

(1) $a-2=-\sqrt{3}$ であるから $(a-2)^2=(-\sqrt{3})^2$

ゆえに $a^2-4a+4=3$

よって $a^2-4a+1=0$

別解 $a^2-4a+1=(2-\sqrt{3})^2-4(2-\sqrt{3})+1$

$$= 4-4\sqrt{3}+3-8+4\sqrt{3}+1=0$$

(2) $P=x^3-6x^2+5x+1-(x-2)(x^2-4x+1)$

$$= x^3-6x^2+5x+1-(x^3-6x^2+9x-2)$$

$$= -4x+3$$

(3) (1), (2) の結果から $a^3-6a^2+5a+1=(a-2)(a^2-4a+1)-4a+3$

$$= -\sqrt{3} \cdot 0 - 4(2-\sqrt{3})+3$$

$$= -5+4\sqrt{3}$$

6. $x+y+z=0, xy+yz+zx=-10, xyz=4\sqrt{3}$ のとき $x^2+y^2+z^2, x^3+y^3+z^3$ の値を、それぞれ求めよ。

解答 $x^2+y^2+z^2=20, x^3+y^3+z^3=12\sqrt{3}$

$$x^2+y^2+z^2=(x+y+z)^2-2(xy+yz+zx)$$

$$= 0^2-2(-10)$$

$$= 20$$

また、 $x^3+y^3+z^3-3xyz=(x+y+z)(x^2+y^2+z^2-xy-yz-zx)$ より

$$x^3+y^3+z^3=(x+y+z)[x^2+y^2+z^2-(xy+yz+zx)]+3xyz$$

$$= 0+3 \cdot 4\sqrt{3}$$

$$= 12\sqrt{3}$$

7. 次の連立不等式を解け。 $3x-1 \leq x \leq 2x+1$

解答 $-1 \leq x \leq \frac{1}{2}$

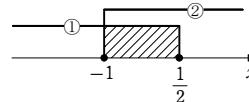
$3x-1 \leq x$ から $2x \leq 1$

ゆえに $x \leq \frac{1}{2}$ ①

$x \leq 2x+1$ から $-x \leq 1$

ゆえに $x \geq -1$ ②

①と②の共通範囲を求めて $-1 \leq x \leq \frac{1}{2}$



8. 次の方程式を解け。 $2x+|x+1|+|x-1|=6$

解答 $x=\frac{3}{2}$

$$\begin{cases} x+1 \geq 0 \text{ すなわち } x \geq -1 \text{ のとき} & |x+1|=x+1 \\ x+1 < 0 \text{ すなわち } x < -1 \text{ のとき} & |x+1|=-(x+1) \\ x-1 \geq 0 \text{ すなわち } x \geq 1 \text{ のとき} & |x-1|=x-1 \\ x-1 < 0 \text{ すなわち } x < 1 \text{ のとき} & |x-1|=-(x-1) \end{cases}$$

$x \geq 1$ のとき

$2x+(x+1)+(x-1)=6$

これを解いて $x=\frac{3}{2}$ これは $x \geq 1$ を満たす。

$-1 \leq x < 1$ のとき

$2x+(x+1)-(x-1)=6$

これを解いて $x=2$ これは $-1 \leq x < 1$ を満たさない。

$x < -1$ のとき

$2x-(x+1)-(x-1)=6$

整理して $0=6$ これを満たす x は存在しない。

以上により、方程式の解は $x=\frac{3}{2}$

9. (1) 不等式 $6x+8(4-x) > 5$ を満たす 2 枝の自然数 x をすべて求めよ。

(2) あるテーマパークの入場料は 1 人 400 円で、35 人以上であれば 15 % の团体割引になる。35 人に満たない場合、何人以上であれば、35 人の团体割引として入場した方が得になるか。

(3) 不等式 $5(x-1) < 2(2x+a)$ を満たす x のうちで、最大の整数が 6 であるとき、定数 a の値の範囲を求めよ。

解答 (1) $x=10, 11, 12, 13$ (2) 30 人以上 (3) $\frac{1}{2} < a \leq 1$

(1) $6x+8(4-x) > 5$ から $-2x > -27$

ゆえに $x < \frac{27}{2} = 13.5$

x は 2 枝の自然数であるから $10 \leq x \leq 13$

よって $x=10, 11, 12, 13$

(2) x 人入場するとする。

正規の入場料を払う場合の金額は 400x 円

35 人未満の場合に 35 人の团体割引として払う場合の金額は

$400 \times 35 \times (1-0.15) = 11900$

团体割引の方が得になると $400x > 11900$

ゆえに $x > \frac{11900}{400} = 29.75$

x は整数であるから $x \geq 30$

よって 30 人以上

(3) $5(x-1) < 2(2x+a)$ から $x < 2a+5$ ①

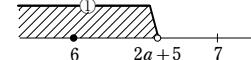
①を満たす x のうちで最大の整数が 6 となるのは

$6 < 2a+5 \leq 7$

のときである。

ゆえに $1 < 2a \leq 2$

よって $\frac{1}{2} < a \leq 1$



10. (1) p, q を定数とする x の不等式 $px \leq x+q$ を解け。ただし、 $p \neq 1$ とする。

(2) x の不等式 $2x+a < \frac{x-3a}{2}$ の解が $x < 1$ に含まれるとき、定数 a の値の範囲を求める。

解答 (1) $p > 1$ のとき $x \leq \frac{q}{p-1}$; $p < 1$ のとき $x \geq \frac{q}{p-1}$;

(2) $a \geq -\frac{3}{5}$

(1) $px \leq x+q$ を変形して $(p-1)x \leq q$

$p > 1$ ならば $p-1 > 0$ より $x \leq \frac{q}{p-1}$,

$p < 1$ ならば $p-1 < 0$ より $x \geq \frac{q}{p-1}$

以上から $p > 1$ のとき $x \leq \frac{q}{p-1}$

$p < 1$ のとき $x \geq \frac{q}{p-1}$

2) $2x+a < \frac{x-3a}{2}$ の両辺に 2 を掛けて整理すると

$3x < -5a$ よって $x < -\frac{5}{3}a$

これが $x < 1$ に含まれる条件は $-\frac{5}{3}a \leq 1$

ゆえに $a \geq -\frac{3}{5}$